

2022年3月8日

女性所有企業への平等な機会創出に向け 女性経営のサプライヤー支援を強化

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:岩屋孝彦、以下「サノフィ」)は今年から、ジェンダーバイアス克服に向け、女性が所有するビジネスを世界中のバイヤーとつなぐグローバルネットワークであるWEConnect International (<https://weconnectinternational.org/en/>)と連携して、女性が経営するサプライヤーとの連携を強化し、女性の経済的エンパワーメントの支援を開始いたしました。

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標である「持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)」では、17のゴールが掲げられています¹。その目標5「ジェンダー平等を実現しよう」(Goal5: Gender equality)では、ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図ることが目標とされています。一方で、女性は世界の民間企業全体の約30%を所有していますが、女性が経営する企業が大企業から受け取るサプライチェーンの支出は1%未満にとどまっています²。

WEConnect International との連携により、サノフィはグローバルとして2025年までに女性所有のビジネスへの支出を倍増することを約束し、2025年までに小規模かつ多様性を持つビジネスと15億ユーロ以上の取引を行うことを目標に掲げています。日本においてもサプライヤーを選定する際に「女性が所有している会社³」であることに加えて、「多様性を促す施策を推進している会社」を評価基準として採用し、女性起業家や多様性を持つサプライヤーを新たに迎え、多様なバリューチェーンを築き上げていきます。

ダイバーシティ&インクルージョンを強く推進する弊社は、今回の取り組みを通じて、女性所有の企業が契約機会を求めて競争する平等な機会を確保できるよう目指してまいります。

1 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

2 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000039972.html>

3 経営している女性が少なくとも株式の51%を所有し、1人または複数の女性によって経営が行われている企業

サノフィについて

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約100カ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。